

結果の概要

1 国民医療費の状況

令和5年度の国民医療費は48兆915億円、前年度の46兆6,967億円に比べ1兆3,948億円、3.0%の増加となっている。

人口一人当たりの国民医療費は38万6,700円、前年度の37万3,700円に比べ1万3,000円、3.5%の増加となっている。

国民医療費の国内総生産（GDP）に対する比率は8.08%（前年度8.23%）となっている。

（図1、表1、統計表第1表）

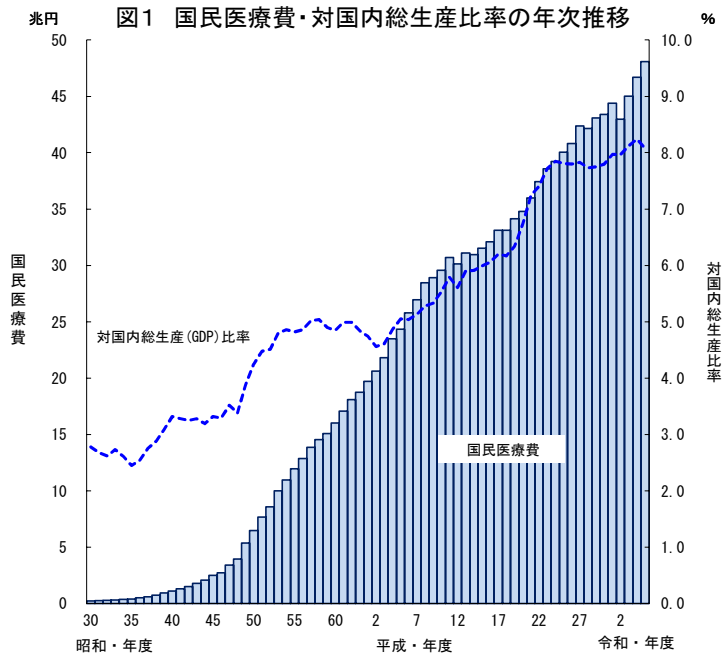


表1 国民医療費・対国内総生産比率の年次推移

年次	国民医療費 (億円)	対前年度 増減率 (%)	人口 一人当たり 国民医療費 (千円)	対前年度 増減率 (%)	国内総生産 (GDP) (億円)	対前年度 増減率 (%)	国内総生産 に対する 国民医療費の 比率 (%)
昭和29年度 (1954)	2 152	...	2.4	...	...	...	...
30 ('55)	2 388	11.0	2.7	12.5	85 979	...	2.78
40 ('65)	11 224	19.5	11.4	17.5	337 653	11.1	3.32
50 ('75)	64 779	20.4	57.9	19.1	1 523 616	10.0	4.25
60 ('85)	160 159	6.1	132.3	5.4	3 303 968	7.2	4.85
平成3年度 ('91)	218 260	5.9	176.0	5.6	4 736 076	4.9	4.61
4 ('92)	234 784	7.6	188.7	7.2	4 832 556	2.0	4.86
5 ('93)	243 631	3.8	195.3	3.5	4 826 076	△ 0.1	5.05
6 ('94)	257 908	5.9	206.3	5.6	5 119 588	6.1	5.04
7 ('95)	269 577	4.5	214.7	4.1	5 252 995	2.6	5.13
8 ('96)	284 542	5.6	226.1	5.3	5 386 596	2.5	5.28
9 ('97)	289 149	1.6	229.2	1.4	5 425 080	0.7	5.33
10 ('98)	295 823	2.3	233.9	2.1	5 345 641	△ 1.5	5.53
11 ('99)	307 019	3.8	242.3	3.6	5 302 986	△ 0.8	5.79
12 (2000)	301 418	△ 1.8	237.5	△ 2.0	5 376 142	1.4	5.61
13 ('01)	310 998	3.2	244.3	2.9	5 274 105	△ 1.9	5.90
14 ('02)	309 507	△ 0.5	242.9	△ 0.6	5 234 659	△ 0.7	5.91
15 ('03)	315 375	1.9	247.1	1.7	5 262 199	0.5	5.99
16 ('04)	321 111	1.8	251.5	1.8	5 296 379	0.6	6.06
17 ('05)	331 289	3.2	259.3	3.1	5 341 062	0.8	6.20
18 ('06)	331 276	△ 0.0	259.3	△ 0.0	5 372 579	0.6	6.17
19 ('07)	341 360	3.0	267.2	3.0	5 384 855	0.2	6.34
20 ('08)	348 084	2.0	272.6	2.0	5 161 749	△ 4.1	6.74
21 ('09)	360 067	3.4	282.4	3.6	4 973 642	△ 3.6	7.24
22 ('10)	374 202	3.9	292.2	3.5	5 048 737	1.5	7.41
23 ('11)	385 850	3.1	301.9	3.3	5 000 462	△ 1.0	7.72
24 ('12)	392 117	1.6	307.5	1.9	4 994 206	△ 0.1	7.85
25 ('13)	400 610	2.2	314.7	2.3	5 126 775	2.7	7.81
26 ('14)	408 071	1.9	321.1	2.0	5 234 228	2.1	7.80
27 ('15)	423 644	3.8	333.3	3.8	5 407 408	3.3	7.83
28 ('16)	421 381	△ 0.5	332.0	△ 0.4	5 448 299	0.8	7.73
29 ('17)	430 710	2.2	339.9	2.4	5 557 125	2.0	7.75
30 ('18)	433 949	0.8	343.2	1.0	5 565 705	0.2	7.80
令和元年度 ('19)	443 895	2.3	351.8	2.5	5 568 007	0.0	7.97
2 ('20)	429 665	△ 3.2	340.6	△ 3.2	5 387 878	△ 3.2	7.97
3 ('21)	450 359	4.8	358.8	5.3	5 545 824	2.9	8.12
4 ('22)	466 967	3.7	373.7	4.2	5 672 689	2.3	8.23
5 ('23)	480 915	3.0	386.7	3.5	5 951 843	4.9	8.08

注:1) 平成12年4月から介護保険制度が開始されたことに伴い、従来国民医療費の対象となっていた費用のうち介護保険の費用に移行したものがあがるが、これらは平成12年度以降、国民医療費に含まれていない。

2) 国内総生産(GDP)は、内閣府「国民経済計算」による。

2 制度区分別国民医療費

制度区分別にみると、公費負担医療給付分は3兆4,594億円（構成割合7.2%）、医療保険等給付分は21兆5,147億円（同44.7%）、後期高齢者医療給付分は17兆2,072億円（同35.8%）、患者等負担分は5兆9,101億円（同12.3%）となっている。

対前年度増減率をみると、公費負担医療給付分は0.8%の減少、医療保険等給付分は2.0%の増加、後期高齢者医療給付分は4.6%の増加、患者等負担分は4.6%の増加となっている。（表2、統計表第2表、参考1）

表2 制度区分別国民医療費

制 度 区 分	令和5年度（2023）		令和4年度（2022）		対 前 年 度	
	国民医療費 （億円）	構成割合 （%）	国民医療費 （億円）	構成割合 （%）	増減額 （億円）	増減率 （%）
総 数	480 915	100.0	466 967	100.0	13 948	3.0
公費負担医療給付分	34 594	7.2	34 884	7.5	△ 290	△ 0.8
医療保険等給付分	215 147	44.7	211 015	45.2	4 132	2.0
医療保険	211 985	44.1	207 960	44.5	4 025	1.9
被用者保険	123 435	25.7	117 995	25.3	5 440	4.6
被保険者	69 613	14.5	65 907	14.1	3 706	5.6
被扶養者	45 548	9.5	43 917	9.4	1 631	3.7
高齢者 ¹⁾	8 273	1.7	8 170	1.7	103	1.3
国民健康保険	88 550	18.4	89 965	19.3	△ 1 415	△ 1.6
高齢者以外	53 494	11.1	53 569	11.5	△ 75	△ 0.1
高齢者 ¹⁾	35 056	7.3	36 396	7.8	△ 1 340	△ 3.7
その他の ²⁾	3 161	0.7	3 055	0.7	106	3.5
後期高齢者医療給付分	172 072	35.8	164 544	35.2	7 528	4.6
患者等負担分 ³⁾	59 101	12.3	56 524	12.1	2 577	4.6

注：1）被用者保険及び国民健康保険適用の高齢者は70歳以上である。

2）その他は、労働者災害補償保険法、国家公務員災害補償法、地方公務員災害補償法、独立行政法人日本スポーツ振興センター法、防衛省の職員の給与等に関する法律、公害健康被害の補償等に関する法律及び健康被害救済制度による救済給付等の医療費である。

3）患者等負担分は、患者負担及び自動車損害賠償責任保険による支払い分である。

3 財源別国民医療費

財源別にみると、公費は18兆331億円（構成割合37.5%）、そのうち国庫は11兆9,252億円（同24.8%）、地方は6兆1,079億円（同12.7%）となっている。保険料は24兆1,383億円（同50.2%）、そのうち事業主は10兆5,613億円（同22.0%）、被保険者は13兆5,770億円（同28.2%）となっている。また、その他は5兆9,201億円（同12.3%）、そのうち患者負担は5兆6,865億円（同11.8%）となっている。（表3、統計表第3表、参考1）

表3 財源別国民医療費

財 源	令和5年度（2023）		令和4年度（2022）		対 前 年 度	
	国民医療費 （億円）	構成割合 （%）	国民医療費 （億円）	構成割合 （%）	増減額 （億円）	増減率 （%）
総 数	480 915	100.0	466 967	100.0	13 948	3.0
公 費	180 331	37.5	176 837	37.9	3 494	2.0
国 庫	119 252	24.8	117 912	25.3	1 340	1.1
地 方	61 079	12.7	58 925	12.6	2 154	3.7
保 険 料	241 383	50.2	233 506	50.0	7 877	3.4
事業主	105 613	22.0	101 316	21.7	4 297	4.2
被 保 険 者	135 770	28.2	132 189	28.3	3 581	2.7
そ の 他 ¹⁾	59 201	12.3	56 625	12.1	2 576	4.5
患者負担（再掲）	56 865	11.8	54 395	11.6	2 470	4.5

注：1）その他は、患者負担及び原因者負担（公害健康被害の補償等に関する法律、健康被害救済制度による救済給付及び自動車損害賠償責任保険による支払い分）である。

4 診療種類別国民医療費

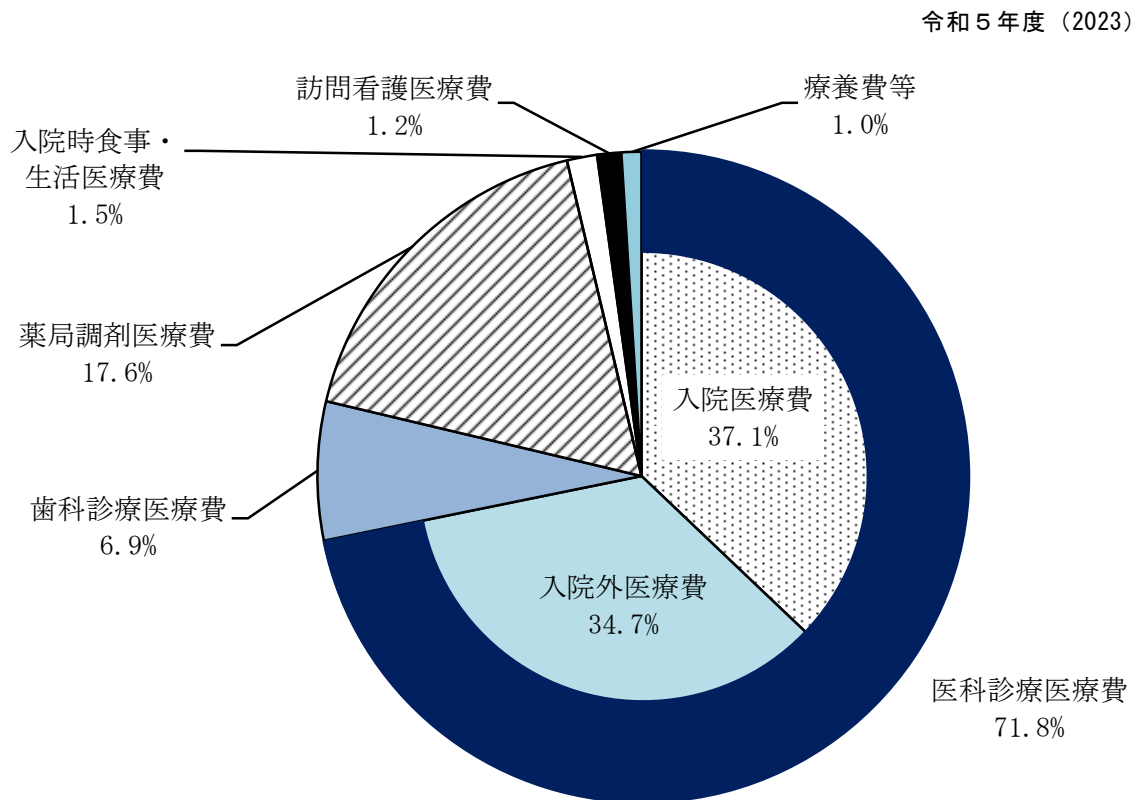
診療種類別にみると、医科診療医療費は34兆5,498億円（構成割合71.8%）、そのうち入院医療費は17兆8,580億円（同37.1%）、入院外医療費は16兆6,918億円（同34.7%）となっている。また、歯科診療医療費は3兆2,945億円（同6.9%）、薬局調剤医療費は8兆4,563億円（同17.6%）、入院時食事・生活医療費は7,437億円（同1.5%）、訪問看護医療費は5,727億円（同1.2%）、療養費等は4,744億円（同1.0%）となっている。

対前年度増減率をみると、医科診療医療費は2.1%の増加、歯科診療医療費は2.1%の増加、薬局調剤医療費は5.8%の増加となっている。（表4、図2、統計表第4表、参考1）

表4 診療種類別国民医療費

診療種類	令和5年度（2023）		令和4年度（2022）		対前年度	
	国民医療費 （億円）	構成割合 （%）	国民医療費 （億円）	構成割合 （%）	増減額 （億円）	増減率 （%）
総数	480 915	100.0	466 967	100.0	13 948	3.0
医科診療医療費	345 498	71.8	338 255	72.4	7 243	2.1
入院医療費	178 580	37.1	173 524	37.2	5 056	2.9
病院	174 992	36.4	169 863	36.4	5 129	3.0
一般診療所	3 588	0.7	3 661	0.8	△ 73	△ 2.0
入院外医療費	166 918	34.7	164 731	35.3	2 187	1.3
病院	70 928	14.7	69 958	15.0	970	1.4
一般診療所	95 990	20.0	94 773	20.3	1 217	1.3
歯科診療医療費	32 945	6.9	32 275	6.9	670	2.1
薬局調剤医療費	84 563	17.6	79 903	17.1	4 660	5.8
入院時食事・生活医療費	7 437	1.5	7 290	1.6	147	2.0
訪問看護医療費	5 727	1.2	4 633	1.0	1 094	23.6
療養費等	4 744	1.0	4 610	1.0	134	2.9

図2 診療種類別国民医療費構成割合



5 年齢階級別国民医療費

年齢階級別にみると、0～14歳は2兆7,688億円（構成割合5.8%）、15～44歳は5兆8,422億円（同12.1%）、45～64歳は10兆5,998億円（同22.0%）、65歳以上は28兆8,806億円（同60.1%）となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、65歳未満は21万8,000円、65歳以上は79万7,200円となっている。そのうち内科診療医療費では、65歳未満が14万5,300円、65歳以上が60万200円となっている。歯科診療医療費では、65歳未満が2万2,200円、65歳以上が3万6,900円となっている。薬局調剤医療費では、65歳未満が4万3,800円、65歳以上が12万7,000円となっている。（表5、統計表第5表、参考1）

表5 年齢階級別国民医療費

年 齢 階 級	令和5年度（2023）			令和4年度（2022）			対 前 年 度	
	国民医療費 （億円）	構成割合 （％）	人口一人当たり 国民医療費 （千円）	国民医療費 （億円）	構成割合 （％）	人口一人当たり 国民医療費 （千円）	人口一人当たり国民医療費	
							増減額 （千円）	増減率 （％）
	総 数							
総 数	480 915	100.0	386.7	466 967	100.0	373.7	13.0	3.5
65 歳 未 満	192 108	39.9	218.0	185 816	39.8	209.5	8.5	4.1
0 ～ 14 歳	27 688	5.8	195.4	26 359	5.6	181.7	13.7	7.5
15 ～ 44 歳	58 422	12.1	148.3	57 317	12.3	144.0	4.3	3.0
45 ～ 64 歳	105 998	22.0	306.8	102 140	21.9	296.8	10.0	3.4
65 歳 以 上	288 806	60.1	797.2	281 151	60.2	775.9	21.3	2.7
70歳以上(再掲)	249 902	52.0	864.9	242 473	51.9	844.8	20.1	2.4
75歳以上(再掲)	191 503	39.8	953.8	182 187	39.0	940.9	12.9	1.4
	医 科 診 療 医 療 費（再掲）							
総 数	345 498	100.0	277.8	338 255	100.0	270.7	7.1	2.6
65 歳 未 満	128 071	37.1	145.3	126 251	37.3	142.3	3.0	2.1
0 ～ 14 歳	19 052	5.5	134.4	18 648	5.5	128.6	5.8	4.5
15 ～ 44 歳	37 088	10.7	94.1	37 568	11.1	94.4	△ 0.3	△ 0.3
45 ～ 64 歳	71 931	20.8	208.2	70 034	20.7	203.5	4.7	2.3
65 歳 以 上	217 427	62.9	600.2	212 005	62.7	585.1	15.1	2.6
70歳以上(再掲)	189 276	54.8	655.1	183 957	54.4	640.9	14.2	2.2
75歳以上(再掲)	146 101	42.3	727.7	139 416	41.2	720.0	7.7	1.1
	歯 科 診 療 医 療 費（再掲）							
総 数	32 945	100.0	26.5	32 275	100.0	25.8	0.7	2.7
65 歳 未 満	19 585	59.4	22.2	19 175	59.4	21.6	0.6	2.8
0 ～ 14 歳	2 637	8.0	18.6	2 609	8.1	18.0	0.6	3.3
15 ～ 44 歳	7 377	22.4	18.7	7 232	22.4	18.2	0.5	2.7
45 ～ 64 歳	9 571	29.1	27.7	9 334	28.9	27.1	0.6	2.2
65 歳 以 上	13 360	40.6	36.9	13 100	40.6	36.2	0.7	1.9
70歳以上(再掲)	10 841	32.9	37.5	10 554	32.7	36.8	0.7	1.9
75歳以上(再掲)	7 580	23.0	37.8	7 100	22.0	36.7	1.1	3.0
	薬 局 調 剤 医 療 費（再掲）							
総 数	84 563	100.0	68.0	79 903	100.0	63.9	4.1	6.4
65 歳 未 満	38 563	45.6	43.8	34 984	43.8	39.4	4.4	11.2
0 ～ 14 歳	5 481	6.5	38.7	4 620	5.8	31.9	6.8	21.3
15 ～ 44 歳	12 206	14.4	31.0	10 901	13.6	27.4	3.6	13.1
45 ～ 64 歳	20 876	24.7	60.4	19 463	24.4	56.5	3.9	6.9
65 歳 以 上	46 000	54.4	127.0	44 920	56.2	124.0	3.0	2.4
70歳以上(再掲)	39 138	46.3	135.5	38 169	47.8	133.0	2.5	1.9
75歳以上(再掲)	29 063	34.4	144.8	27 769	34.8	143.4	1.4	1.0

また、年齢階級別国民医療費を性別にみると、0～14歳の男は1兆5,178億円（構成割合6.5%）、女は1兆2,510億円（同5.1%）、15～44歳の男は2兆5,695億円（同11.0%）、女は3兆2,727億円（同13.2%）、45～64歳の男は5兆4,975億円（同23.6%）、女は5兆1,023億円（同20.6%）、65歳以上の男は13兆7,389億円（同58.9%）、女は15兆1,417億円（同61.1%）となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、65歳未満の男は21万4,100円、女は22万2,100円、65歳以上の男は87万4,300円、女は73万8,200円となっている。（表6、統計表第5表）

表6 年齢階級、性別国民医療費

令和5年度（2023）

年 齢 階 級	男			女		
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)
総 数						
総 数	233 238	100.0	385.6	247 677	100.0	387.8
65 歳 未 満	95 848	41.1	214.1	96 260	38.9	222.1
0 ～ 14 歳	15 178	6.5	209.1	12 510	5.1	181.0
15 ～ 44 歳	25 695	11.0	127.4	32 727	13.2	170.2
45 ～ 64 歳	54 975	23.6	316.8	51 023	20.6	296.6
65 歳 以 上	137 389	58.9	874.3	151 417	61.1	738.2
70歳以上(再掲)	115 927	49.7	954.4	133 975	54.1	799.9
75歳以上(再掲)	84 340	36.2	1 056.2	107 163	43.3	886.2
内科診療医療費(再掲)						
総 数	169 521	100.0	280.2	175 977	100.0	275.6
65 歳 未 満	64 722	38.2	144.5	63 349	36.0	146.1
0 ～ 14 歳	10 473	6.2	144.3	8 579	4.9	124.1
15 ～ 44 歳	15 925	9.4	79.0	21 163	12.0	110.0
45 ～ 64 歳	38 325	22.6	220.9	33 606	19.1	195.4
65 歳 以 上	104 798	61.8	666.9	112 628	64.0	549.1
70歳以上(再掲)	88 834	52.4	731.4	100 442	57.1	599.7
75歳以上(再掲)	64 920	38.3	813.0	81 181	46.1	671.3
歯科診療医療費(再掲)						
総 数	14 829	100.0	24.5	18 116	100.0	28.4
65 歳 未 満	9 080	61.2	20.3	10 506	58.0	24.2
0 ～ 14 歳	1 342	9.0	18.5	1 295	7.1	18.7
15 ～ 44 歳	3 304	22.3	16.4	4 073	22.5	21.2
45 ～ 64 歳	4 434	29.9	25.6	5 138	28.4	29.9
65 歳 以 上	5 749	38.8	36.6	7 610	42.0	37.1
70歳以上(再掲)	4 574	30.8	37.7	6 267	34.6	37.4
75歳以上(再掲)	3 090	20.8	38.7	4 490	24.8	37.1
薬局調剤医療費(再掲)						
総 数	40 399	100.0	66.8	44 164	100.0	69.2
65 歳 未 満	19 048	47.1	42.5	19 514	44.2	45.0
0 ～ 14 歳	3 079	7.6	42.4	2 401	5.4	34.7
15 ～ 44 歳	5 661	14.0	28.1	6 544	14.8	34.0
45 ～ 64 歳	10 308	25.5	59.4	10 569	23.9	61.4
65 歳 以 上	21 350	52.8	135.9	24 650	55.8	120.2
70歳以上(再掲)	17 797	44.1	146.5	21 342	48.3	127.4
75歳以上(再掲)	12 645	31.3	158.4	16 418	37.2	135.8

6 傷病分類別医科診療医療費

医科診療医療費を主傷病による傷病分類別にみると、「循環器系の疾患」6兆2,834億円（構成割合18.2%）が最も多く、次いで「新生物＜腫瘍＞」5兆1,994億円（同15.0%）、「筋骨格系及び結合組織の疾患」2兆7,581億円（同8.0%）、「損傷、中毒及びその他の外因の影響」2兆6,977億円（同7.8%）、「呼吸器系の疾患」2兆5,979億円（同7.5%）となっている。

年齢階級別にみると、65歳未満では「新生物＜腫瘍＞」1兆7,168億円（同13.4%）が最も多く、65歳以上では「循環器系の疾患」4兆9,935億円（同23.0%）が最も多くなっている。

また、性別にみると、男では「循環器系の疾患」（同19.8%）、「新生物＜腫瘍＞」（同16.5%）、「呼吸器系の疾患」（同8.2%）が多く、女では「循環器系の疾患」（同16.6%）、「新生物＜腫瘍＞」（同13.7%）、「筋骨格系及び結合組織の疾患」（同10.1%）が多くなっている。

（表7、図3、統計表第6表）

表7 年齢階級、傷病分類別医科診療医療費（上位5位）

傷病分類 ¹⁾	令和5年度(2023)			令和4年度(2022)			対前年度	
	順位 ³⁾	医科診療医療費(億円)	構成割合(%)	順位 ³⁾	医科診療医療費(億円)	構成割合(%)	増減額(億円)	増減率(%)
総数		345 498	100.0		338 255	100.0	7 243	2.1
循環器系の疾患	1	62 834	18.2	1	61 731	18.2	1 103	1.8
新生物＜腫瘍＞	2	51 994	15.0	2	49 692	14.7	2 302	4.6
筋骨格系及び結合組織の疾患	3	27 581	8.0	3	26 708	7.9	873	3.3
損傷、中毒及びその他の外因の影響	4	26 977	7.8	4	25 651	7.6	1 326	5.2
呼吸器系の疾患	5	25 979	7.5	6	22 234	6.6	3 745	16.8
その他 ²⁾		150 134	43.5		152 239	45.0	△ 2 105	△ 1.4
65歳未満								
総数		128 071	100.0		126 251	100.0	1 820	1.4
新生物＜腫瘍＞	1	17 168	13.4	1	16 544	13.1	624	3.8
呼吸器系の疾患	2	14 173	11.1	3	11 872	9.4	2 301	19.4
循環器系の疾患	3	12 899	10.1	2	12 551	9.9	348	2.8
精神及び行動の障害	4	10 477	8.2	4	10 594	8.4	△ 117	△ 1.1
腎尿路生殖器系の疾患	5	9 115	7.1	5	9 093	7.2	22	0.2
その他 ²⁾		64 238	50.2		65 596	52.0	△ 1 358	△ 2.1
65歳以上								
総数		217 427	100.0		212 005	100.0	5 422	2.6
循環器系の疾患	1	49 935	23.0	1	49 180	23.2	755	1.5
新生物＜腫瘍＞	2	34 826	16.0	2	33 148	15.6	1 678	5.1
筋骨格系及び結合組織の疾患	3	19 440	8.9	3	18 775	8.9	665	3.5
損傷、中毒及びその他の外因の影響	4	18 805	8.6	4	17 823	8.4	982	5.5
腎尿路生殖器系の疾患	5	15 256	7.0	5	14 963	7.1	293	2.0
その他 ²⁾		79 166	36.4		78 116	36.8	1 050	1.3

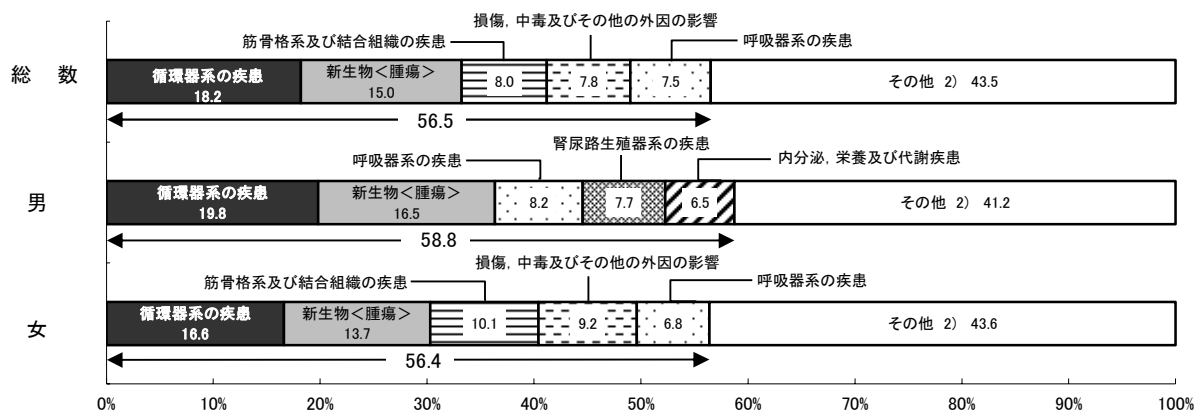
注：1) 傷病分類は、ICD-10（2013年版）に準拠し、主傷病により分類している。

2) その他は、令和5年度の上位5傷病以外の傷病である。

3) 順位は、各年度の順位である。

図3 性別にみた傷病分類別医科診療医療費構成割合（上位5位）

令和5年度(2023)



注：1) 傷病分類は、ICD-10（2013年版）に準拠し、主傷病により分類している。

2) その他は、上位5傷病以外の傷病である。

7 都道府県別国民医療費

都道府県（患者住所地）別にみると、東京都が5兆217億円と最も高く、次いで大阪府が3兆6,965億円、神奈川県が3兆2,642億円となっている。また、鳥取県が2,151億円と最も低く、次いで島根県が2,782億円、福井県が2,859億円となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、高知県が49万6,300円と最も高く、次いで鹿児島県が46万9,800円、徳島県及び長崎県がともに46万7,100円となっている。また、埼玉県が34万2,500円と最も低く、次いで千葉県が34万7,200円、滋賀県が35万1,300円となっている。（図4、統計表第7表）

図4 都道府県別にみた国民医療費・人口一人当たり国民医療費

令和5年度（2023）

